

チャペル週報

No.11

2018.6.18 ~ 6.22

悲しむ人々は、幸いである、その人たちは慰められる。
柔らかな人々は、幸いである、その人たちは地を受け継ぐ。
義に飢え渴く人々は、幸いである、その人たちは満たされる。
憐れみ深い人々は、幸いである、その人たちは憐れみを受ける。
心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。

(マタイによる福音書 5章 4-8節)



吉岡記念館とランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月18日(月) 神 音楽チャペル 聖歌隊
経 世界難民の日(6/20)を前に② 舟木 讓(宗教主事)
人 献血実行委員会
理 大宮 有博(法学部宗教主事)
聖和 聖書物語「サムエル」

6月19日(火) 神 本郷 亮(経済学部教授)
文 音楽チャペル マンドリンクラブ
社 国際社会貢献活動に参加して－ネパールの小学校での活動報告
稲吉 康汰(文学部3年)
法 献血実行委員会
経 経済と人間－経済学を学ぶ心－⑦ 猪野 弘明(経済学部准教授)
商 音楽チャペル ハンドベルクワイア
理 前川 裕(宗教主事)
総 上田 直宏(日本キリスト教団教師)
教 献血実行委員会

6月20日(水) 神 私の好きな聖書のことば⑨ David Wider(神学部教授)
社 音楽チャペル バロックアンサンブル
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 音楽チャペル 末永 かりん(社会学部2年、アークス・シアターカンパニー)
商 Chapel in English Curtis Rigsby(宣教師)
人 嶺重 淑(宗教主事)
国 上ヶ原ハビタット
理 浅野 献一(日本基督教団 室町教会牧師)
総 辻本 久夫(こくさいひろば芦屋代表)
教 上地 武(日本基督教団 箕面教会牧師)

6月21日(木) 神 金 潤貞(神学研究科M2)
文 音楽チャペル 聖歌隊
社 私にとって大切なことば① Ruth M. Grubel(社会学部教授、宣教師)
法 大宮 有博(宗教主事)
商 山本 俊正(宗教主事)
国 Chapel in English Eun Ja Lee(宣教師)
総 留学生によるチャペル プープーマウン、溫馨、文世煥(総合政策学部2年)
聖和 関西学院グリークラブ

6月22日(金) 院 氏家 雄太(言語コミュニケーション文化研究科M2)
神 田淵 結(院長)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)
人 橋本 祐樹(神学部助教)
理 谷 香澄(日本基督教団 能登川教会牧師)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
6月22日(金) 社会学部のために 難波 功士(社会学部長)

友人が開く「窓」

大岡 栄美

「6月の花嫁」という言葉があります。日本では梅雨の季節と重なるため、この時期の結婚式はさほど多くはないそうですが、結婚式はキリスト教徒ではない多くの日本人にとっては、教会に参列する数少ない機会です。先日私もゼミ卒業生の結婚式と披露宴に参列する機会がありました。披露宴自体に参列するのも十数年ぶりでしたが、求められる役割が友人スピーチから主賓スピーチに代わっており、時の流れの速さに驚かされました。

披露宴というのは不思議なもので、招待客を見ることで、新郎新婦がこれまでの人生でどのような人間関係を取り結び、どのようなご縁を大切にしてきたのかを垣間見ることができます。近年では自分にとって大切な、今後も関係性を続けていきたいという人のみを選んで招待し、小規模な式を行う傾向が強まっているそうです。その結果招待客の多くは、職場のつながり「職縁」でもなく、「血縁」でもなく、自らが選んだ選択縁である「友人」が多くの割合を占めることになります。今ある自分が様々な友人から受けた刺激や支えの結果としてあることを確認し、感謝する機会としても、結婚式は重要な節目かもしれません。

実際、友人が私たちに与える影響の大きさは近年注目され、『友人の数で寿命が決まる』という著書にあるように、友人の数が、寿命や健康に影響を与えるということも統計調査から明らかになっています。最近ではSNSの普及などにより、それまでならば縁が切れてしまったような友人とも互いの近況を報告し、つながり続けることが可能になりました。しかし私自身キャリアや子育てなどライフステージが進み、自分のために時間を使うことがどんどん難しくなる中で思うのは、学生時代の友人と、その友人との関係性を深める無限にも思える時間がいかに貴重であったかということです。

同類原理という言葉にあるように、私たちは自分と似た人と過ごすことに安心感や居心地の良さを覚え、それらの人たちと「濃い」友人関係を深める傾向にあります。しかしながら、自分と異なる多様な好みを持つ友人は、自分にとっての新しい世界への窓となってくれます。6月は新学期からの新しい出会いに少し気疲れする季節かもしれませんが、好奇心をもって新しい窓を開いていってほしいと願います。

(社会学部准教授)

●夏の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

宗教総部献血実行委員会では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日 程： 6月18日(月)～22日(金)
10:30～11:30、12:40～17:00

受付場所： 吉岡記念館ラウンジ

主 催： 宗教総部献血実行委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

(17:50～18:20 1405教室)

6月主題：「インクルーシブな世界を目指して」

6月21日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)

6月28日(木) 大宮 有博 (法学部宗教主事)

7月主題：「学期末を迎えて」

7月5日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)

7月12日(木) 舟木 讓 (宗教総主事)

7月19日(木) Ruth M. Grubel (社会学部教授、宣教師)

●オルガン音楽の泉 2018 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第27回 6月18日(月) 高橋 聖子(同志社女子大学嘱託講師)

12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ： 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催： 宗教センター

◆CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部のウンターに募金箱を用意しておりますので皆様のご協力をお願いいたします。